

研究課題番号	5MF-2201
研究課題名	機械学習によって観測データと統合された新しい大気汚染予測システムの開発と実働実験
研究実施期間	2022 年度～2023 年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	弓本桂也

1. 委員の指摘及び提言概要

先行研究の成果を踏まえて、大気汚染予測システムの予測結果を補正する事後処理プロセス（ガイダンス）を開発した。既に運用されている大気汚染予測システム（VENUS）にガイダンスを組み込むことによって予測精度の向上を図るという目的はほぼ達成されている。注意報の発令などの判断に活用されるほか、大気汚染現象の解釈にも有用性が見込まれ、今後の実装化に注目したい。また、予測精度向上だけでなく、汚染現象対策などへの貢献も検討していただければと思う。実務的な研究なので独創的な論文作成は難しいのかもしれないが、少なくとも学術的な成果とする部分の論文文化は可能と思われるので査読付論文も発表していただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：A